

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2012 年 10 月 3 日

おめでた宣言日	2012 年 2 月
年齢 ( 38 ) 歳	平成 ( 2009 ) 年 ( 10 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 2 ) 年 ( 3 ) ヶ月
他院での治療歴	( なし ) あり→内容 ( )
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	( 8 ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	( 6 ) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	( 0 ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	( 4 ) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	( ) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	( 1 ) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	( ) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

特にありませんが、ほぼ規則正しい生活をしていました。  
煙草は吸いませんが、お酒は飲んでいましたし、カフェインも  
取っていました。

# わたしの 妊娠報告書

## 治療にまつわる苦労話し

### 治療内容

最初はできるだけ自然<sup>1</sup>に治療を望んでいましたが、年齢や検査結果、治療期間を考えた途々にステップアップしました。最終的に体外受精を決断しました。私の場合、ショックでる個しか採卵できず、肉初産できる状態の卵子は1個でグレードは3BCでした。あまり期待できないかと思っておりましたが妊娠することができました。

### その他 (通院・治療費・家族など)

通院は車で片道1時間程でしたがドライブ気分でも苦にはならなかったです。治療費は最初にこれ以上は無理というラインを決めていたのでそれ以上にならぬよう頑張っていました。私にとっては主人に協力を求めるのが一番大変な作業だったように思います。主人の気持ちや仕事のストレスと治療のタイミングをうまく調整するのにも苦労しました。

### 治療中の方へのアドバイス

薬を忘れず飲んだり、注射の痛みをかまするのは自分自身の問題ですが妊娠の判定を待つ2週間は自分の力で何ができることもできないとても歯がゆい時間でした。しかし、何でもあきらめ結果がわかる現代社会でこのようにもならない時間を待つことがとっても大切で女性にしかできないことのように思いました。この苦しい時間を大切に過ごしてください。

### スタッフへのご意見など

人工授精に臨んだ時、スタッフの方から「良い出会いがあるといいですね」と声をかけていただき、その言葉がとても素敵だなと思いました。

中山先生、スタッフの方々ありがとうございました。